



5月18日に開催しました議会報告会にご参加いただき、ありがとうございました。
(詳細は、次頁以降に掲載しています。)

■ 議会報告会	P 2～P 5
■ 6月定例会・4月臨時会	
一般会計補正予算・請願	P 6
質疑・一般質問 (12人)	P 7～P 12
6月定例会議決結果	P 13
4月臨時会議決結果・賛否表	P 14
■ 本会議の映像・会議録が見られます	P 15
■ 表彰・傍聴について・9月定例会開催予定	P 16



©稲沢市 いなッピー

委員会：総務委員会

テーマ：新分庁舎について

議会報

を開催し



<主な意見>

- ① (今の段階では平面図等は出せないという話だが) 契約した段階で内部についての状況は分かるのか。
- ② 福祉の拠点としてワンストップでという話があったが、人によっては、高齢介護課など他課に行く必要があると思うが。雨にぬれなくて行き来ができるのか。
- ③ 防災ボランティアをしているが、災害時のボランティアセンターの本部の立ち上げや日常の活動のために部屋が必要である。ボランティア室があると言っていたが、どれぐらいの広さで、専属で使えるのかをお聞きしたい。また、危機管理課や社会福祉協議会の手伝いができるよう体制をつくるうえで常勤できるようにしていただきたいのだが。
- ④ 防災対策の拠点を兼ねるということで、新分庁舎でどの程度考えられているのか。
- ⑤ 危機管理課は経験や知識が豊富な方が必要だが、人が変わっていった際、災害時に機能できるのか。そういった所も考え、人員配置についても考えなければいけないのでは。ベテランの職員が他部署に異動になっても、災害時には協力体制を整える。部署ごとに完全に分ける体制ではなく市全体で過去の経験者を柔軟に対応させることができるようにしてほしい。
- ⑥ 会議室ができれば、自主防災会、区長、民生委員を新分庁舎に呼んで、できるだけ連絡を密にして、お互いが知識を深めるような交流会を行っていただければ。地域ごとや行政・区にまかせるだけでなく一丸となった災害対策として交流制度があってもいいのでは。
- ⑦ できた時に内覧会はあるのか。
- ⑧ 屋上に災害対策ヘリが降りられるような機能はあるのか。(液状化で道路は無理)
- ⑨ 災害用の器材(備蓄)はどこに置くのか。
- ⑩ 自助、共助で、市民の方に啓発をしているが、最後は公助で市にお願いしなければならない。もう少し備蓄についても多く確保できるよう考えてほしい。

委員会：経済建設委員会

テーマ：おまつり、イベントの賑わい創出について

議会報

を開催し



<主な意見>

- ① 国府宮駅と稲沢駅の間を歩行者天国にしたり、楽器を演奏したりできるおまつりがあると良い。この間は信号が少ないので、比較的やりやすいのではないかと。
- ② 植木を美術として魅せる施設があると良い。埼玉県大宮市に同主旨の施設がある。
- ③ サリオパークの利用を促してほしい。もったいない。イチヨウ黄葉まつりの時も、サリオパークと連携させれば良いのではないかと。出店を出し、地域にお金を落とす仕組みが必要。
- ④ イベント一覧にシティーマラソンがない。有力なゲストランナーを呼んでほしい。
- ⑤ まつりの際のバス運行にお金をとってほしい。（もっと便利にしてほしい）
- ⑥ 人を集めるには、まつりの内容に加え、交通の便、出店などさまざまな要素が必要。稲沢イルミネーションは、内容が寂しい。もっとお金をかけては？
- ⑦ メディアへの露出、活用も必要不可欠。
- ⑧ 天皇が出席する全国植樹祭がある。植木の活用を進めてほしい。
- ⑨ 各種まつり、イベント同士を繋げるのも良いと思う。
- ⑩ 国分寺マルシェは、お店があるから行こうという気持ちになる。
- ⑪ 祖父江町のまつりが多いが、交通の便が悪い。羽島駅からの連絡があっても良いのではないかと。
- ⑫ 祖父江町、平和町でやってきたおまつり、イベントを洗い出して、これからもっと増やしてほしい。
- ⑬ あじさいまつりの会場近くの街路樹を、あじさいに変えると良い。
- ⑭ 学生など、若い感性を生かして、取り組んでほしい。

※議会報告会の詳細につきましては、ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。

稲沢市議会だより

6月定例会開催

6月定例会は、6月6日から27日までの22日間の会期で行われました。

市長から条例関係議案9件、法定議決議案4件、予算関係議案3件の議案が提出されました。

提出された議案については、19日から21日まで開催した総務・文教厚生・経済建設の各常任委員会において審査しました。

また、12人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を13・14・17日の3日間で行いました。

(主な質問及び答弁は7～12ページに掲載しています。)

最終日の採決の結果、すべての議案を原案どおり可決・同意しました。

(議決結果は13ページ、賛否表は14ページに掲載しています。)

一般会計補正予算

一般会計補正予算(第1号)は、1億61万2千円の増額となり、歳出の主な内容は次のとおりです。

○民生費

幼児教育無償化に伴う子ども・子育て支援システム改修委託料の増額 693万円

未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金 210万円

認知症高齢者グループホーム整備に係る介護施設等整備事業費補助金 4870万円

低所得者介護保険料軽減繰出金の増額 3003万円

○衛生費

骨髄ドナー助成金 105万円

○農林業費

有害鳥獣駆除業務委託料

102万円

※万円未満切り捨て

また、一般会計補正予算(第2号)は、5月16日に不燃ごみの処理中に発生した環境センターでの火災事故により、停止している不燃ごみ及び粗大ごみの処理について、近隣自治体及び民間企業への委託等に要するため、7980万円の増額補正となりました。

請願

次の請願について審議した結果、下記の請願について、いずれも賛成少数で不採択となりました。



©稲沢市 いなっピー

請願第1号 公的年金制度の改善を国へ求める請願

請願第2号 後期高齢者医療費の自己負担を2割にしないことを求める請願

請願第3号 「消費税10%増税の中止を求める意見書」採択を求める請願

4月臨時会開催

4月臨時会を、4月9日に開催しました。

次の議案が提出され、審議した結果、賛成多数で原案どおり可決しました。

議案第31号 稲沢市税条例等の一部を改正する条例について

議案第32号 稲沢市都市計画税条例の一部を改正する条例について

交通弱者の移動手段について



津田敏樹議員

Q 高齢運転者の事故が多発しているが、本市の交通事故防止の取り組みとは。

A 運転免許証自主返納支援事業を今年度より開始した。自主返納した高齢者に稲沢市コミュニティバス・コミュニティバス接続便無料乗車券24枚を配付している。

今後は運行・乗継状況を調査、分析するとともに、改善に努めていく。

Q 高齢化の加速に伴い、交通弱者の移動手段を今後どのように確保していくのか。

A 本年4月1日より、ドアツードア型の稲沢おでかけタクシー実証実験を実施している。バス停留所や接続便乗り場までの移動が困難な高齢者や障がい者等を対象としたもので、利用状況を踏まえ今後の事業展開を検討していく。またコミュニティバス、接続便の路線・時刻表についても協議を進めていく。

A 利用予約を受けてからの車両確保、割引券発行などを行った上で、確実に乗り継ぎができるよう運行事業者と協議を重ね、地区により異なる予約時間を設定した。



東京オリンピック 聖火リレーについて



六鹿順二議員

Q 2020オリンピック組織委員会から聖火リレーのルート概要が発表され、本市も実施市に選定されたが内容は。

A 来年の4月6日、7日の2日間15市で実施され、本市は4月6日の6番目であるが、時間についてはまだ、発表されていない。出発地を国府宮神社、到着地を稲沢市民会館とし、国府宮神社でミニセレブレーションという小規模なセレモニーを実施する。

若い世代に一生に一度あるかないかの貴重な聖火リレーを実際目で見て、実感、体感してもらいたいと考えている。

具体的な走路、走者を始めとする詳細については今後徐々に決定していくと思われるが、本市の魅力を市外はもちろん、国外にも発信するまたとない機会である。世界的イベントを多くの市民の方に感動していただけるよう最大の力を注いでいきたい。

Q この発表を受けて、聖火リレーの実施に向けた市長の思いは。

A 念願であった聖火リレーのルートに本市が選ばれたことは大変喜ばしく光栄に思う。今後は実施に向けてできる限り多くの市民、特に



2016年オリンピック市での聖火リレーの様子

ふるさと納税の現状について



加藤孝秋議員

Q ふるさと納税は2015年に寄付額の上限が2倍に引き上げられてから寄付金額が増大したが、稲沢市民が納税している金額は。

A 2万円超から3万円までの方が最も多く607人、次に1万円超から3万円までが558人、続いて3万円超から4万円までが495人、4万円超5万円までが490人で、ふるさと納税している方の半数以上が5万円未満であった。

Q 稲沢市民が最も多く寄付している自治体は。

A 大阪府泉佐野市、宮崎県児湯郡都農町、宮崎県都城市、北海道茅部郡森町、静岡県駿東郡小山町の順であった。

Q 今年度のふるさと納税の事

A 現在、ふるさと納税ポータルサイトに関する契約を行った。今後、市内事業者へ説明と提供依頼をし、お礼品リストを作成後、9月に受付サイトをオープンする予定。

「稲沢」応援事業として、寄付をいただいた方が本市を訪れ、稲沢らしさを体感できるように地域特性を生かした着地型観光メニュー等の新規お礼品の展開に向けた準備を進めている。また、国が示す上限基準である寄付額の3割程度の品物をお渡しするよう努める。



「稲沢おでかけタクシー」の実証実験について



木村喜信議員

Q 稲沢おでかけタクシーの利用料金はどのように設定されているのか。

A タクシー運賃の2分の1で、10円未満については、切り上げた金額をお支払いいただいている。また、タクシー運賃を基準にしていることから「障がい者割引」や「運転免許証返納割引」も活用していただくことができる。

Q 事業開始から2か月が経過しているが、利用者や登録者の反応、問題・課題の整理はどのように行っているのか。

A 「往路・復路」とも乗車予定時刻を「前日まで」に予約する必要があり、「復路」の予

約方法改善に関するご意見が多数寄せられた。そのため、令和元年5月1日から「復路」の乗車予定時刻が不明な場合は、あらかじめ復路の利用を予約した上で、「乗車時刻が確定した段階」で連絡いただき配車することへ変更した。その結果、5月の利用件数は4月の2倍近くとなった。今後も、毎月の利用状況を分析するとともに、利用登録者の方へのアンケート調査などを実施しながら、より良い制度への改善に努めていく。



防災・減災の取り組みについて



平野寛和議員

Q 自主防災組織の活性化のためには防災リーダーの役割が重要だが、活動内容は。

A 毎年、防災リーダー養成講座を行い、全講座受講の方を稲沢市地域防災リーダーに認定している。今年度は

防災リーダー対象のフォロアップ講座を開き、人材を育成する。内容は、地域の防災訓練参加、企画または防災と減災の講座である。

A テレビへの情報提供、同報系防災無線で放送、広報車、ホームページ、SNS、登録

制メール、エリアメールなどで情報を発信する。また区長へは直接電話連絡することを考えている。

Q 若年層への啓発方法とは。

A 短期大学1校、高校1校、

中学校1校でそれぞれ講座を開いた。特に短期大学では新1年生を対象に、災害を自分の身に引き寄せて考えると同時に他者の様々な考えを知るゲーム「クロスロード」を行った。

大学側にも好評で、今年度も

同様に同校で講座

を開いている。

避難情報の確認方法は。



短大での講座の様子

住宅建設可能区域の拡大について



志智 央議員

Q 10年前の都市計画マスタープランでは、2020年度

までに57haの住宅建設可能区域を増やすとしていたが、進捗状況はどうか。

A 平成22年4月スタートの都市計画マスタープランで

は、名鉄国府宮駅とJR稲沢駅周辺において、土地区画整理事業や地区計画の活用により57haの住宅地の供給を図る方針を掲げ、稲島東、小池正明寺地区で取り組んできたが、現時点で住宅地を供給できていない。

Q 入したことで、保育園や学校の許容量を超え、数十年後には介護の需要が局地的に増すという課題がある。どのように対策するのか。

A 次期都市計画マスタープランでは、新たな宅地の供給を計画している稲島東地区、高御堂南地区、正明寺地区は、計画地区が分散し、小学校区も異なっているため、JR稲沢駅周辺開発のような事態は起こらないと考えている。介護の需要が局地的に増すことへの対策については、今後の需要を見極めながら対策を講じる必要があると考えている。

Q 進捗率が0%は厳しい数字。一宮市は、鉄道駅周辺の民間開発をできるようにした。本市でも規制緩和する必要はある。

その際に気を付けて頂きたいのがJR稲沢駅での経験であり、同年代が一度に転

種別	比率
都市計画区域	100%
市街化区域	11.3%
※市街化調整区域	88.7%

※市街化調整区域は建築物の建築が制限されており、住宅を建築するには以下の要件を満たさなければならない

- 1 地区計画を定め都市計画決定する
- 2 都市計画法の開発許可を取得する
(例)分家住宅、既存宅地等

安心できる介護保障の充実について



渡辺ちなみ議員

Q 介護保険料は3年ごとに見直しされ、2000年度の基準月額2千628円から現在は1.8倍の4千800円となり、共産党の市民アンケート結果でも、保険料が高いと感じる方が7割もいる。公費負担50%のうち市は12.5%と介護保険法で決まっているが、次期保険料改定に向け、低所得者世帯に配慮した応能負担を強め、公費の負担増で保険料を引き下げられないか。

A 今6月議会で世帯全員が市民税非課税の第1から3段階までの低所得の方の保険料を引き下げるため、条例の一部改正と補正予算の計上しており、来年度分の引き下げも提案予定である。市を含む近隣12市の低所得者層の介護保険料を調査したところ第1段階で12市中

5位、2段階で7位、3段階で6位であり高いという認識は持っていない。

Q 高齢者は安全・安心の専門職による介護保険サービスを求めている。また、職員の報酬額を引き下げれば事業が成り立たず撤退のケースが生じている。要支援1、2の人が介護支援地域総合支援事業となり、サービスは低下していないか。

A 訪問型・通所型サービスについては、緩和基準によるサービスと現行相当のサービスを実施しており、低下はないと考えている。



女性の視点からの地域防災力向上に向けた取り組みについて



服部礼美香議員

Q 生活に密着した女性の視点を災害時に生かすべきではないか。

A 女性は地域の繋がりが強く、子育てや介護の経験者が多数いる。女性の視点を大切にすることは、子どもや高齢者の支援にも繋がると考えられる。女性の防災士や防災リーダーの育成は急務であり参加を呼び掛けていく。

Q 総合防災訓練だけでは不十分であり、市民センター単位で避難所開設訓練が必要ではないか。

A 毎年、防災リーダー養成講座において、避難所運営を模擬体験するゲームや避難所について考えるワークショップを行っている。本年は総合防災訓練3会場のうち1会場で避難所運営ゲームを行う予定。昨年、避難所開設までの一連の流れを実際に体験した自主防災会があり、こうした積極的な活動を各自主防災会にも広めていきたい。

A 総合防災訓練において、稲沢警察署の協力で災害時の性犯罪の危険性について説明を受けている。ホイッスルを備蓄し、必要な方に渡るよう順次体制を整えていく。



「国府宮駅周辺再整備優先
ではないのか」について



渡辺幸保議員

Q 「市街地再開発事業」で取り組む計画は、今年度基本計画を策定し23年に組合設立、26年度工事着手、事業予算は、事業の決定後に明確にしたいということであるが、整備区域の地権者の賛同は得られているのか。

A 現在は構想段階で地権者全員の意向把握はできていない。

Q 駅東側にも多くのバスが待機する。一部を除いて歩道もない幅6メートル道路を歩行者とバスが重なり、危険を感じているがどうか。

A 駅東側でも安全性に配慮した交通処理空間を確保していくため、企業バスヒアリングで意向確認をしたい。

Q JR稲沢駅と国府宮駅を都市拠点と位置付け、公共交通で繋ぐとしているが、JR稲沢駅からの公共交通は減らされ日曜祝日は極端に少なく、タクシーに頼るしかない。これでも都市拠点か。

A 体系的な公共交通のネットワークを検討していきたい。

A 企業の意向調査もし、名鉄バスセンター利用の可能性も視野に入れ、駅前の再整備を進めたい。

A 体系的な公共交通のネットワークを検討していきたい。



名鉄国府宮駅周辺の様子

平和地区の中心整備と
平和らくらくプラザについて



服部 猛議員

Q 旧平和支所跡地に建設される認定こども園の規模や整備スケジュールは。

A 現在ある平和地区の保育園の在園児童と共働き家庭の増加を加味した規模で公募し、障がい児保育や様々な保育ニーズを勘案し、業者に工夫を求めていく。令和2年1月末までに事業者を決定できるよう進めていく。

Q 須ヶ谷川東側工区の平和工業団地の状況は。

A 4区画のうち1区画は、製造業者と契約が成立。3区画は、企業庁へ全て申込があり現在審査中である。

Q 平和らくらくプラザ内の以前保健センターがあった場所の活用状況は。

A 検診室のカーテンやパーテーションを撤去し、会議室

として、生活困窮者自立支援事業の一環である学習支援事業（通称ブリッジルーム）や手話基礎講座を定期開催しているほか、今年度より「夏休み親子手話教室」を開催する。さらに、西町にある身体障害者福祉センターの廃止後は、その機能を一部移転させ活用する。

Q 平和工業団地の企業とらくらくプラザの連携は。

A 平和らくらくプラザは、浴場、バーディプール、トレーニングルームを備えた施設であり、従業員の仕事帰りに利用してもらえよう、また、連携して何らかの事業に取り組めることもあると思うため、指定管理者と調整していく。

A 平和らくらくプラザ



平和らくらくプラザ

第3次稲沢市環境基本計画
について



朽本敏子議員

Q 小中学校や公立保育園を含む公共施設のごみの収集は、家庭系、事業系どちらで行っているのか。

A 公共施設から出るごみは、家庭系ごみ同様、市が収集し、環境センターで処理している。

Q 事業系ごみとして各施設が民間業者に委託している市もある。施設ごとにごみの減量を考えるためにも事業系ごみで収集すべきでは。

A 公共施設から出る一般廃棄物は事業系一般廃棄物にあり、収集運搬は認可業者が事業者自らが行う必要があるため市で収集している。ごみ出しのルールの徹底とごみ減量に努めていく。

Q 公明党は平成27年に食品ロス削減推進プロジェクト

A ームを発足し立法化に向け努力をしてきた。今年5月に「食品ロス削減推進法」が成立したが、食品ロスの削減と未利用食品の福祉的活用について市の考えは。

A 昨年10月、消費生活展にて食品ロスを削減するためのチャリティ活動であるフードドライブを開催し、米、飲料水、調味料、缶詰など469点、重量で425kgの寄付をいただいた。今年は環境センターで一定期間開催し、食品ロスの削減につなげていきたい。また、市民への啓発としては、ホームページで「さんまいるちまる運動」を紹介し、宴席時の食べ残しの減少に取り組んでいる。



人口減少に対応できる新たな
住宅建設施策について



木全信明議員

Q 人口減少へ10年間の短期ビジョンで対応できる新たな施策はあるのか。

A 市街化調整区域内における地区計画の設定条件を拡充することに加え、都市計画法第34条第11号に基づく条例での区域指定による住宅建設を可能にする手法がある。

Q 本市は農業を中心として栄えてきた歴史があるが、農業推進する地域再編を再構築しなければならぬ時期を予定している。

A この条例指定については、宅地を面整備して供給する手法とは異なり、許認可となる。これまでも条例指定に向けて制度の検討を行っており、今後は関係機関との調整や地元への説明会を経て、早期に導入することを予定している。

Q のように思う。そのような観点で、地区計画の活用等による新たな住宅地の推進はできないのか。

A 宅地供給は開発を伴うので、農地として保全する所と開発を許容すべき所を明確に区別するのが肝要である。地区計画の活用は、市街化調整区域内地区運用指針の見直しで地区計画を設定できる区域を拡充することとなるため、見直し段階において農地の保全にも配慮することが重要である。また、条例での区域指定は、既存集落を中心とした地域で指定することを想定している。



6 月 定 例 会 議 決 結 果

議案番号	件 名	議決結果	
議案第 33号	稲沢市地区市民センター設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 34号	稲沢市行政不服審査法施行条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 35号	稲沢市介護保険条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 36号	稲沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 37号	稲沢市障害児施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 38号	稲沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 39号	稲沢市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 40号	稲沢市火災予防条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 41号	稲沢市総合特別区域法第2 3条第1項の規定に基づく準則を定める条例を廃止する条例について	全員賛成	可決
議案第 42号	稲沢市新分庁舎整備ほか工事の請負契約の締結について	賛成多数	可決
議案第 43号	学校給食用備品一式の物品供給契約の締結について	全員賛成	可決
議案第 44号	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）の物品供給契約の締結について	全員賛成	可決
議案第 45号	稲沢市道路線の認定について	全員賛成	可決
議案第 46号	令和元年度稲沢市一般会計補正予算（第1号）	賛成多数	可決
議案第 47号	令和元年度稲沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	賛成多数	可決
議案第 48号	令和元年度稲沢市一般会計補正予算（第2号）	全員賛成	可決

(報告)

報告第 2号	専決処分の報告について		
報告第 3号	平成30年度稲沢市一般会計継続費繰越計算書の報告について		
報告第 4号	平成30年度稲沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について		
報告第 5号	平成30年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について		
報告第 6号	平成30年度稲沢市水道事業会計継続費繰越計算書の報告について		
報告第 7号	平成30年度稲沢市水道事業会計予算繰越計算書の報告について		
報告第 8号	平成30年度稲沢市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について		
報告第 9号	平成30年度稲沢市土地開発公社決算の報告について		
報告第 10号	平成31年度稲沢市土地開発公社資金計画及び予算の報告について		
報告第 11号	平成31年度一般財団法人稲沢市文化振興財団事業計画及び収支予算の報告について		

(請願)

請願第 1号	公的年金制度の改善を国へ求める請願	賛成少数	不採択
請願第 2号	後期高齢者医療費の自己負担を2割にしないことを求める請願	賛成少数	不採択
請願第 3号	「消費税10%増税の中止を求める意見書」採択を求める請願	賛成少数	不採択

4月臨時会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第 31号	稲沢市税条例等の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 32号	稲沢市都市計画税条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決

4月臨時会・6月定例会賛否表

議員名 議案番号	志智央	木全信明	服部礼美香	遠藤明	魚住明	大津丈敏	東野靖道	六鹿順二	津田敏樹	吉川隆之	加藤孝秋	朽本敏子	渡辺ちなみ	木村喜信	長屋宗正	杉山茂和	出口勝実	野村英治	平野寛和	網倉信太郎	服部猛	川合正剛	渡辺幸保	
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	欠	○	○	○	○	○	○	○	●
請願第1号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	—	欠	●	●	●	●	●	●	●	○
請願第2号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	—	欠	●	●	●	●	●	●	●	○
請願第3号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	—	欠	●	●	●	●	●	●	●	○	

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。
 ※ 長屋宗正議員は議長のため採決には加わりません。

(○は賛成、●は反対、欠は欠席)

本会議の映像・会議録が見られます

稲沢市ホームページ トップページから



この画面が出るまで下へスクロール

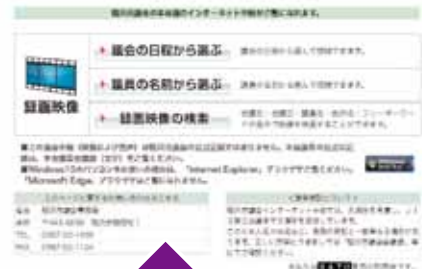
議会会議録検索 をクリック

稲沢市議会 トップページ



本会議録画映像 をクリック

稲沢市議会 インターネット中継



ご覧になりたいところをクリックしてください。

録画映像欄の再生ボタンを押すと、映像が流れます。

ご覧になりたい日程をクリックすると、会議録が見られます。

表彰

全国市議会議長会定期総会（6月11日・東京都）が開催され、次の方が表彰されました。

○議員15年表彰



杉山茂和議員



朽本敏子議員



長屋宗正議員

編集／広報広聴委員会

傍聴にお越しく下さい

～どなたでも傍聴できます～

- ◇ 本会議や委員会は、条例の制定や改廃、予算など市民の皆さんの生活に関連する問題が審議されており、市議会の活動や市政の方針を知ることができます。どなたでも傍聴できますので、是非お越しく下さい。
- ◇ 会議当日、受付にて名前の記入をしていただきます。
- ◇ 本会議の傍聴の定員は50名、委員会の傍聴は先着順で3名程度です。



飲食、喫煙、写真撮影はできません。また、私語や談笑など議事の妨げとなる行為はご遠慮ください。

発行／稲沢市議会

◎ 聴覚に障がいのある方が傍聴の際に、手話通訳がご利用できます。

※7日前までに市福祉課でお手続きをお願いいたします。

◎ 車いす利用者の方の議場における傍聴が可能です。

※ご利用の方は前日までに議会事務局にご連絡ください。



スロープを設置します。

地球環境保護のため、再生紙を使用しています。

議会事務局

電話(直通)
(0587)
32-1459

FAX(直通)
(0587)
32-1124

※日程は変更する場合がありますので、詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

8月	20日(火)	開会
	23日(金)	質疑・一般質問
	26日(月)	質疑・一般質問
	27日(火)	総務委員会
	28日(水)	文教厚生委員会
	29日(木)	経済建設委員会
9月	30日(金)	委員会予備日
	2日(月)	委員会予備日
	3日(火)	議会運営委員会
	4日(水)	閉会

9月定例会開催予定

本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まります。次回開催の9月定例会会期日程(案)をご案内します。

